

2019年7月23日

各位

不動産投資信託証券発行者名
 オリックス不動産投資法人
 代表者名：執行役員 尾崎 輝郎
 (コード番号 8954)

資産運用会社名
 オリックス・アセットマネジメント株式会社
 代表者名：代表取締役社長 亀本 由高
 問合せ先：執行役員 山名 伸二
 T E L：03-5776-3323

資金の借入に関するお知らせ

本投資法人が資産の運用を委託する資産運用会社であるオリックス・アセットマネジメント株式会社は、2019年7月23日付で下記のとおり本投資法人の資金の借入を実施することを決定しましたのでお知らせします。

記

1. 調達する資金の額、用途及び支出予定時期

(1) 調達する資金の額

4,000,000,000 円

(2) 調達する資金の用途及び支出予定時期

具体的な用途	調達金額(百万円)	支出予定時期
2019年7月29日に返済期限が到来する長期借入金 4,000百万円の返済資金に充当するため	4,000	2019年7月29日

2. 借入の内容

(1) 長期借入金

① 借入先	農林中央金庫
② 借入金額	2,500,000,000 円
③ 利率	0.218% (固定金利)
④ 借入実行日	2019年7月29日
⑤ 借入方法	2019年7月25日付タームローン契約に基づく借入
⑥ 返済期日	2026年6月22日
⑦ 返済方法	期日一括返済
⑧ 担保/保証	無担保/無保証
⑨ 借入の理由	2019年7月29日に返済期限が到来する長期借入金 4,000百万円の返済資金の一部に充当するため

(注) 利払日は、2019年9月20日を初回とし、その後元本弁済日までの期間における3月、6月、9月及び12月の各20日(ただし、同日が営業日でない場合には翌営業日とし、当該日が翌月となる場合には直前の営業日を利払期日とします。)並びに元本弁済日です。

(2) 長期借入金

① 借入先	株式会社山口銀行
② 借入金額	1,000,000,000 円
③ 利率	0.360% (固定金利)
④ 借入実行日	2019年7月29日
⑤ 借入方法	2019年7月25日 付タームローン契約に基づく借入
⑥ 返済期日	2028年6月20日
⑦ 返済方法	期日一括返済
⑧ 担保/保証	無担保/無保証
⑨ 借入の理由	2019年7月29日に返済期限が到来する長期借入金 4,000百万円の返済資金の一部に充当するため

(注) 利払日は、2019年9月20日を初回とし、その後元本返済日までの期間における3月、6月、9月及び12月の各20日(ただし、同日が営業日でない場合には翌営業日とし、当該日が翌月となる場合には直前の営業日を利払期日とします。)並びに元本返済日です。

(3) 長期借入金

① 借入先	株式会社新生銀行
② 借入金額	500,000,000 円
③ 利率	(注1) 未定(固定金利)
④ 借入実行日	2019年7月29日
⑤ 借入方法	2019年7月25日 付タームローン契約に基づく借入
⑥ 返済期日	2029年6月20日
⑦ 返済方法	期日一括返済
⑧ 担保/保証	無担保/無保証
⑨ 借入の理由	2019年7月29日に返済期限が到来する長期借入金 4,000百万円の返済資金の一部に充当するため

(注1) 利率については決定した時点で改めてお知らせします。

(注2) 利払日は、2019年9月20日を初回とし、その後元本返済日までの期間における3月、6月、9月及び12月の各20日(ただし、同日が営業日でない場合には翌営業日とし、当該日が翌月となる場合には直前の営業日を利払期日とします。)並びに元本返済日です。

3. 本件借入実行後の借入金等の状況

(単位: 百万円)

	本件実行前 (2019年7月23日時点)	本件実行後 (2019年7月29日時点)	増減
短期借入金	2,900	2,900	—
長期借入金	263,617	263,617	—
借入金合計	266,517	266,517	—
投資法人債	21,500	21,500	—
借入金及び投資法人債の合計	288,017	288,017	—
LTV(総資産ベース)	(注1,3) 42.7%	42.7%	—
LTV(出資総額ベース)	(注2,3) 46.2%	46.2%	—

(注1) 「LTV(総資産ベース)」(%) = 有利子負債 ÷ 総資産見込額 × 100

「総資産見込額」とは、2019年2月期末時点における総資産額に2019年3月1日以降における有利子負債純増額及び出資金純増額を加えた金額をいいます。

(注2) 「LTV(出資総額ベース)」(%) = 有利子負債 ÷ (有利子負債 + 出資総額) × 100

(注3) 各LTVは小数点第2位を四捨五入して記載しています。よって、LTVの増減に記載されている数値は、上記表中の数値の差異と一致しない場合があります。

4. その他投資者が当該情報を適切に理解・判断するために必要な事項

当該借入により、第 34 期(2019 年 2 月期)有価証券報告書に記載の「第一部 ファンド情報 第 1 ファンドの状況 3 投資リスク」のうち「(1)②ロ 借入及び投資法人債に関するリスク」の内容に変更はございません。

以上